



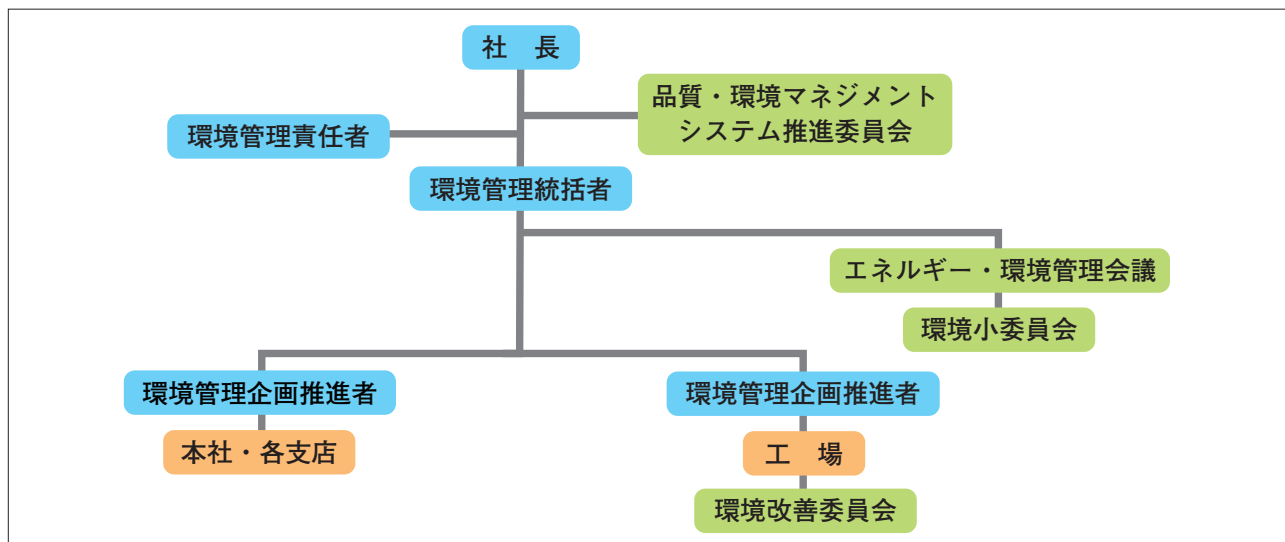
環境マネジメント

■ 環境方針

新潟原動機は地球環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、商品の開発、製造及びサービスが環境に与える影響と外部の環境状況が組織に影響を与える可能性を的確に捉え、環境に配慮した企業活動の推進と、商品及びサービスを提供することにより、全員参加で次世代のため豊かな地球環境の保全と社会の持続可能な発展に貢献することを環境の基本方針とする。

- (1) 省エネルギー・省資源を推進してライフサイクルを通して環境負荷を低減する商品の開発・普及に努め、事業活動において継続的な経営資源の投入により、廃棄物の削減と資源のリサイクルに取り組むとともに、地球温暖化の防止に努めます。
- (2) 環境側面に関連する法規制及び地域社会との協定等を順守し、化学物質の管理とともに、環境負荷低減への継続的な改善を行い、環境汚染物質の流出防止のため予防処置を図り環境保護に努めます。
- (3) 本環境方針及び環境改善活動に関しては、環境報告書等で社内外に情報を公開し、地域社会及び広く当社を取り巻く関係者との共生を図ります。
- (4) ISO14001に適合した環境マネジメントシステムを各部門で構築し、維持するとともに、パフォーマンスを向上させるため、システムの継続的な改善を行います。
- (5) 本環境方針と整合する環境目標の設定及びレビューのための仕組みとして各層において期毎に到達すべき目標を設定し、その目標の達成に向けて努力します。
- (6) 本環境方針を当社及び関連する会社の全員に理解させて教育を通じて環境意識の向上に努めるとともに、この方針を適切に持続するため定期的にレビューを行います。

■ エネルギー・環境管理体制



■ 環境目標

環境基本方針に基づき、生産部門においては生産活動における省エネや工数低減を主体に、前年度対比原単位当りの原油換算エネルギー使用量 1%削減を環境目標に活動を展開しています。また、本社・支店等の事務所部門においては、ムダエネルギーの排除、室内温度の適正化など環境意識の向上を図り、電気使用量 1%削減目標で活動しています。

■ EMS活動

IHI グループ省エネ担当者集合研修会

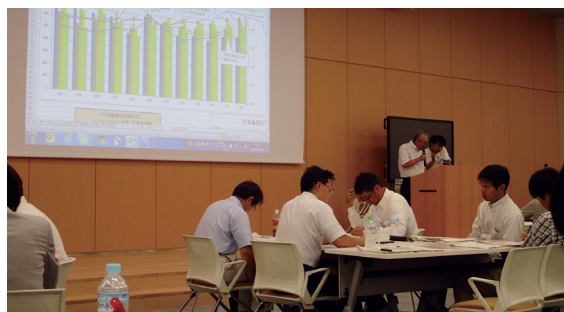
2017年8月9日と10日の両日、IHI 人材開発交流センターの1-STEP 湘南にてIHI グループの省エネ担当者と省エネルギーセンターの講師が集まり、第2回省エネ集合研修会が開かれました。新潟原動機・ニコ精密機器からも7名が参加しました。

今回の研修会の主な内容は、①IHI グループの定期報告書の振り返り②昨今の工場調査について③管理標準の作成方法④原単位分析の事例紹介でした。④原単位分析の事例紹介では、当社の太田工場担当者が2015年度に

行った原単位の分母変更について、回帰分析結果を交えながら紹介しました。

省エネ対策としては、省エネにつながる行動を決める管理標準、省エネ状況を評価する原単位の2つをうまく作る事が特に重要となります。今回の研修会では、管理標準、原単位の両方ともより良くするための手法、考え方を勉強することが出来ました。

当社には原単位分析に苦戦している事業所が有ります。継続して行っている省エネ対策が適正に評価出来るよう、今回学んだことを事業所内で展開し原単位分析を進められればと思います。



研修会の様子



第2回省エネ集合研修
(2017年8月9日、10日実施)

内部監査員教育

品質・環境内部監査員教育を4月19日、20日の二日間にわたり総勢18名の参加で開催しました。前年度の品質・環境内部監査結果や過去3年間のISO14001、ISO9001 審査結果の確認などを通じて、各部門の良い点・改善すべき点を内部監査員の共通の情報として共有しました。講習では、内部監査のロールプレー、架空の会社の監査内容を描写した問題に対する問題点の考察などを通じて、監査員の力量向上を図りました。今後も内部監査を通じ環境保全の取り組みについて一層の浸透を図っていきます。



内部監査員教育の様子